

＼ 江里山を語ろう ／
だんだんだより

2024.3

だんだんだよりに込めた思い

【だんだん】になった田んぼが広がる

みなさんのふるさと【江里山】について 少しお話しませんか

これまでの江里山について これからの江里山について

【囲らん】しながら色々と教えてください

そのきっかけづくりとして

みなさんのコミュニケーション誌【だんだんだより】を発行しました

みなさんと一つ（囲）になって

江里山のことを考えていきたいので よろしく願います



江里山たなだ部で行われた「そば打ち体験」

江里山を語ろう だんだんだより

発行／棚田げんきスタッフ（小城市地域おこし協力隊）



江里山の棚田
Instagram

げんきの種まき

(最近こんなことしています)

■2月10日(土)は、江里山公民館で、たなだ部のみなさんによる「そば打ち体験」が行われました。そば粉と水を合わせ、コネて、コネて、コネまくりました。コネた後は、生地を薄くのばして細く切っていくのですが、なかなか難しい作業でした。打ったそばは、昼食にみんないただきましたよ。

カメラで撮影されたイノシシの様子に
みなさん興味津々です！



■2月18日(日)に、江里山で行われているイノシシ対策に関する報告会がありました。参加されたみなさん、お疲れさまでした。報告を聞いて、みなさんはどうなことを思われたでしょうか？私は“自分たちの農地や暮らしは、自分たちで守りたい。そのために、まずは、ワイヤーメッシュや電気柵を効果的に設置する。イノシシの寝ぐらやヌタ場になりそうな場所の草刈りを行う。”そんなことが地域ぐるみでできればいいなあと思いました。

■2月21日(水)・28日(水)に、牛津高校で出前講座をしてきました。この出前講座は、小城市と牛津高校が連携して行われたもので、5つのテーマ(①ごみ、②認知症、③子育て、④移住・定住・空き家、⑤棚田)が設定された講座を受講し、高校生のみなさんが地域の課題について理解を深めるという狙いがあります。私からは、江里山のことや地域での取り組みのほか、棚田の役割や、棚田を保全するための地域外からの様々な支援(棚田ボランティアなど)についてお話ししました。高校生のみなさんに、江里山や棚田地域のことが少しでも伝わっていればうれしいです。



江里山の〇〇
(江里山の魅力や資源)

説明資料の一部

今後の座談会について

今後は、毎月最終木曜日を「座談会の日」として開催していきたいと思っています。詳しい日時は、別途ご連絡します。

※2月の座談会は開催しませんでした
楽しみにされていた方、申し訳ありません

座談会のアレコレを
お伝えします



江里山地域からも参加していただきました！



江里山の空に想う

(こんなこと見たり・聴いたり・考えたりしました)

「江里山みらい会議」始めます

江里山を“みらい”へ受け継いでいくための語り場(かたりば)をつくります。ぜひご家族みんなでご参加ください！！



私がみなさんにお話したい
〇〇のこと



棚田げんきスタッフ(田中)

(みらい会議のイメージ)



2024年度のテーマは「農地を継ぐメッセージづくり」です。農地を地域の財産と捉えて、これからどうしたいのかをみんなで考えてみませんか？
詳細は、あらためてご連絡します。

江里山画廊

(江里山で出会った今月の一枚)



たなだ部のそば打ちのときに作っていたいた「ネギの酢みそ和え」。茹でたネギを1本ずつ束ねる方法を教えていただきました。お箸が止まらないほど美味しかったです。

だんだん掲示板

(みなさんへのお知らせ)

祝

江里山地区の「敬老会」が開催されました

2月下旬、数年ぶりに、会場に集まって敬老会が開催されました。20名近くの方が参加され、みなさんの健康と長寿をお祝いしました。地域行事で集まる機会が減ってきているなかで、今回の敬老会は、地域のみなさんが顔を合わせて話ができる貴重な機会となりました。